

防災に役立つ アウトランダーPHEV

ライフラインが断られたその時に。アウトランダーPHEV活用事例集



万一の停電や災害などでライフラインが寸断されても、アウトランダーPHEVなら駆動用バッテリーから家電へ電力を供給し、情報機器、電化製品などが使用可能です。満充電の状態では一般家庭の最大約1日分、エンジンでの発電も組み合わせれば、ガソリン満タンで**最大約10日分(※)**の電力が供給可能です。ここでは、災害による大規模停電の際に、アウトランダーPHEVオーナー様が活用された事例をご紹介します。

※一般家庭での一日当たりの使用電力量を約10kWh/日として算出した場合、ガソリン満タンで最大10日分の電力が供給可能です。(三菱自動車工業による試算。)但し、V2H機器等の変換効率を含みません。
※アウトランダーPHEVの給電機能やV2H対応は、年式・グレード等により装着の有無が異なります。詳しくは営業スタッフへおたずね下さい。

情報

停電しても、災害情報が入手できる。

震災や台風、豪雨、豪雪で起こりうる大規模な停電では、復旧までの数日間、電気無しの生活を余儀なくされます。最新の情報を得るためにテレビやネット環境が欲しいところ。アウトランダーPHEVから給電すれば、テレビの視聴に加え、家族みんなのスマートフォンも充電できるので、災害用伝言ダイヤルも利用することができます。



Case.1
TVを視聴できるので、情報収集ができます。停電が続くと、小さいお子様などはストレスがたまってくるので、DVD鑑賞でストレス解消したという事例も。



Case.2
電源タップがあれば同時に100台のスマホを充電出来ます。充電時間を1台当たり2時間と仮定した場合、**1200台のスマホを10日間維持可能**。ご家族分の充電はもちろん、避難所での活躍も期待できます。



Case.3
ご自宅のルーターに給電したところ、インターネット回線が生きていた!という事例も。**高速Wi-Fiでストレスなく災害情報を入手**できたそうです。

飲食

保存食がない場合でも、自宅の食材を活用。

災害に備えて保存食を用意するのが一番ですが、アウトランダーPHEVの給電機能で冷蔵庫や電子レンジに給電することで、今、ご自宅にある食料が活用できます。ただし、断水に備えて水はしっかり確保しておきたいところですね。



Case.1
停電時でも**電子レンジが使える**ので、冷凍食品やレトルト食品が活用可能。特に災害時はスーパー・コンビニなど商品の供給が滞るので、自宅にある食材が使えるのはありがたいですね。**ポットでお湯も沸かせます。**



Case.2
冷蔵庫自体に給電したオーナー様も! 生鮮食品、冷凍食品も保存できるので非常に重宝されたそうです。普段通りの生活とは行かないものの冷凍ご飯を温めて、冷蔵庫の残り物を調理すれば食事ができますね。



Case.3
会社の自販機に繋いで、冷たいお茶が買えた!という事例も。災害救援自販機も増えていますが、そうでは無い自販機の場合いざという時に役立ちますね。

生活

災害時に、少しでも快適に。

災害はいつ起こる分かりません。暑い真夏や、真冬に停電したら・・・?



Case.1
エンジンをかけなくても**エアコンが使える**ので、アウトランダーPHEVの中に避難することもできます。酷暑の時に停電が起きた場合も、熱中症を防ぐことができますね。災害時だけでなく、車中泊でも活用されています。



Case.2
寒い冬には暖をとりたいもの。**コタツや電気毛布に給電**すれば、体を暖める事が出来ます。電気ポイラーに給電して**お風呂を沸かせた!**という事例も。



Case.3
V2H(Vehicle to Home)を使えば家自体に電気を供給できるので**より普通の生活に近い形で電気を使用**できます。
※三菱自動車ディーラーの次世代店舗「電動DRIVE STATION」にて停電デモをご体感頂けます。

移動

SUV×4WDのPHEVだからできること。



Case.1
震災の時はガソリンスタンドへの供給が途絶えてしまい、なかなか給油ができないことも。アウトランダーPHEVなら**ガソリンが無くても、電気だけでも走る**ことができるので、けが人の移送など、どうしても移動しなくてはならない時に活躍します。



Case.2
震災の時は道路が荒れてしまい、移動が困難になる事も。アウトランダーPHEVは、一般的な車と比べて、最低地上高が高い**SUV・4WDタイプ**なので、**万が一の際は、ある程度走行**できるという安心感があります。
※余震など、安全を考慮し、不要不急の移動はおすすめしません。

2018年9月発行

制作・発行

関東三菱自動車販売株式会社 東日本三菱自動車販売株式会社

協力

北海道三菱自動車販売株式会社